

## 第33回 四国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会 実施要項

- 主催** 四国高等学校体育連盟・徳島県教育委員会・四国ウエイトリフティング連盟  
**後援** (公財)徳島県スポーツ協会  
**主管** 徳島県高等学校体育連盟・徳島県ウエイトリフティング協会
- 1 期 日** 令和4年6月18日(土)・19日(日)  
(1) 審判・監督会議 6月18日(土) 12:20～  
(2) 競技 6月18日(土) 15:00～  
19日(日) 10:00～
- 2 会 場** 徳島県立徳島科学技術高等学校 ウエイトリフティング場  
〒770-0006 徳島市北矢三町2丁目1番1号  
TEL 088-631-4185, FAX 088-631-1110
- 3 級 別** 男子 55kg級、61kg級、67kg級、73kg級、81kg級、89kg級、96kg級、  
102kg級、+102kg級  
女子 45kg級、49kg級、55kg級、59kg級、64kg級、71kg級、76kg級、+76kg級
- 4 種 目** 規定2種目(スナッチ・クリーン&ジャーク)
- 5 競技規定** (公社)日本ウエイトリフティング協会規則による。  
ただし、同規則の主な変更箇所は次のとおりとする。  
(1) 競技順の抽選は申込後、事務局にて行う。  
(2) 申込後の階級変更は認めない。  
(3) 競技者は、コールされてから試技までに1分が許可される。30秒経過時に警告の合図が出る。1分経過時バーベルが離床しなければ、その試技は失敗となる。  
(4) 競技者が、連続して試技を行う場合は、2分が与えられる。1分30秒経過時に警告の合図が出る。  
(5) 20kgルールは適用しない。
- 6 競技方法** (1) 団体は学校対抗とする。個人は各階級とする。  
(2) 各階級の得点は、1位7点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とする。  
(3) 上記の得点合計によって学校の順位を決定する。同得点の場合は上位入賞者の多い団体が上位となる。なお、同位の場合は同位をわかる。
- 7 参加資格** (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含

- む) に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により、四国大会参加の資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は、平成18(2006)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後6ヵ月末満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) (公社)日本ウエイトリフティング協会に選手登録を完了したものであること。
- (9) 参加資格の特例

ア 前記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 前記(3)の但し書については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

#### 【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 四国高等学校体育連盟の目的を理解し、尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、四国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 四国高等学校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 8 引率・監督**
- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届け出ること。
  - (2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
  - (3) 但し、上記(1)(2)について各県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

- 9 参加制限**
- (1) 県の合計を男女それぞれ10名以内とする。但し、開催県は男女それぞれ5名のオープン参加を認める。
  - (2) 上記(1)とは別に、昨年度実績により全国高校総体への参加が認められた別枠の人数を各県の参加人数にプラスして認める。 **(男女とも)**
  - (3) スタート重量の制限はしない。
  - (4) 参加校は、監督1名、コーチ・セコンド合わせて2名以内、参加選手とする。

- 10 参加申込**
- (1) 申込方法 申し込みは所定の用紙により2部作成し、各県高等学校体育連盟専門部で申し込み書類をまとめ、1部を所属高等学校体育連盟事務局へ提出し、1部は下記(2)に申し込むこと。

(2) 申込先

〒779-0102 徳島県板野郡板野町川端字関ノ本47

徳島県立板野高等学校内 鎌田 幸義 宛

TEL 088-672-1101 FAX 088-672-4616

※ 緊急の場合はFAXでも仮の申し込みを受け付けるが、必ず正式な参加申込書を送付のこと。但し、FAXで申し込んだ場合は、申込先に電話で確認すること。

(3) 申込期日 令和4年6月10日（金）必着

(4) 参加申込後の棄権 団体種目の申込後の参加取り消しは、直ちに開催県高等学校体育連盟専門部に報告し、理由書を校長より所属高等学校体育連盟会長宛に提出すること。なお、団体、個人とも納入した参加料の払い戻しはしない。

※ 大会参加に際して提供される個人情報とは、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

- 11 参加料** 個人 1,600円（監督会議時に納入のこと）
- 12 表彰** (1) 団体 総合優勝校に優勝杯（持ち回り）と賞状を授与して表彰する。  
準優勝校・3位校に賞状を授与して表彰する  
(2) 個人 各階級のトータル1位にメダル・賞状、2位、3位の者に賞状を授与し表彰する。
- 13 宿泊** (1) 選手、監督及び大会役員の宿舎は、開催県の競技専門部が準備し配宿する。  
(2) 宿泊料は、1泊2食9,075円（8,250円＋消費税）もしくは1泊朝食7,590円（6,900円＋消費税）とする。  
但し、弁当を申し込んだ場合は、弁当代金700円（税込）を別途支払う。  
(3) 宿泊申込 所定の用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申し込むこと。
- 14 日程** (1) 受付 令和4年6月18日（土） 12:00～  
(2) 審判・監督会議 令和4年6月18日（土） 12:20～  
(3) 競技日程 令和4年6月18日（土）  
1部の検量 13:00（会場）  
1部の競技開始 15:00  
1部の競技終了 16:45（予定）  
  
令和4年6月19日（日）  
2部の検量 8:00（宿舎）  
2部の競技開始 10:00  
3部の検量 11:00（会場）  
3部の競技開始 13:00  
※検量・競技開始時刻は、選手数確定後に決定する。
- 15 連結事項** (1) 競技中、疾病・傷害の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。  
(2) 参加者は、健康保険証を持参すること。  
(3) 選手は引率責任教員に引率され、引率責任者は選手の行動について責任を負うものとする。  
(4) 団体戦の男子の部は5名以内・女子の部は4名以内の指定選手として、得点は団体出場選手にて順位をつけ、その合計得点により順位を決定する。  
(5) 宿泊は決定次第連絡する。  
(6) 各部の区分については、参加申し込み後参加人数等を考慮のうえ決定し、各県専門委員長に連絡する。